



三学期始業式 校長講話【1/9】

新年あけまして、おめでとうございます。今年も皆さんにとって良い年になるように願っています。加えて、1月1日には能登半島で大きな地震があり、たくさんの方が亡くなりました。ご冥福をお祈りするとともに、今も避難生活を続けている皆さん、災害に遭われ辛い思いをしている方が日常を早く取り戻すことができるよう祈っております。

さて、いよいよ3学期です。この写真は学校のしだれ桜の芽です。桜の木も4月に美しい花を咲かせるため、準備を始めています。この3学期は私たちにとっても、1年間をまとめ、4月に新しい学年になるための準備をする大切な学期です。今年は辰年ですね。辰の年は「困難を乗り越えて飛躍する年」「いろいろな苦勞を乗り越えて成長できる年」だそうです。自分がめざすことをはっきり決め、頑張っていきたいですね。

3学期の初めなので、みなさんはめあてをもって学校に来ていると思います。でも、やる気が出ない、めんどくさい、なんでもやだやだ・・・などということはありませんか？やる気がわからないことで、そんな自分が嫌になったり駄目な性格だと思ってしまうことはありませんか。やる気スイッチがあったらいいのに・・・。

大丈夫、みんなやる気スイッチを持っています。どこにあるか・・・それは脳です。今、脳科学の研究が進んできて、いろいろなことが分かってきました。脳は体重の2%の重さしかないそうです。20Kgの体重だったら400g、40Kgなら800g。それなのに体全体の20%ものエネルギーを使うそうです。将棋のプロ棋士は1回の公式戦で2~3キロの体重が落ちるそうです。体の他の部分もエネルギーが必要なので、脳は外からの刺激がないときは、省エネモードになっているそうです。やる気が出ないのは脳が休んでいて省エネモードになっているからなのだそうです。

そこで、やる気をおこすには、省エネモードになっている脳を通常モードに切り替えれば良いわけです。そのために脳に刺激を与える。良い刺激を与えること、それはまず行動することです。するとやる気スイッチが入ります。でも大事なことは10分続けることだそうです。やる気がでなくても粘り強く10分間続けることだそうです。

もう一つ大事なことは、やる気は気分や言葉に左右されます。やろうとしている時に「むずかしい」「めんどくさい」「適当でいいや」というマイナスな気持ちが浮かぶと、脳にブレーキがかかってしまいます。そのブレーキを外すのが「声」。声が大脳の前頭前野の邪魔をして余計な考えを吹き飛ばしたり声が小脳に働きかけたりして、動作がうまくいくようにしてくれるそうです。大きな声で「頑張ろう。できるできる。その調子」等と3回言うと効果が出るそうです。みんながやる気スイッチを持っています。上手にやる気スイッチを押してください。

さて、今年はあるなことをしたいこんなことをしたいとめあてをもつことは簡単です。しかし、それを日々意識して、めあての姿に近づくことは難しいことです。やる気スイッチをしっかり押して、3学期もめあてに向かって頑張りましょう。

リニア出前授業【1/16】

飯田市リニア推進課によるリニア中央新幹線についての出前授業があり、4年生と5年生が参加しました。座光寺周辺の開発や交通の変化、身近な所で進んでいる工事の話など、リニア中央新幹線について様々な話をきくことができ、とても勉強になりました。1/25(木)には土曾川大橋の下で行っている工事現場を見学する予定です。



令和6年度に向けて検討していることをお知らせします

秋に実施した学校評価アンケートの結果などをもとに、来年度に向けた教育計画の見直しを行っています。子どもたちへのよりよい教育環境を整えていくために、日課や行事のあり方、児童数減少への対応など、様々な視点から検討を進めています。ご意見がありましたらご連絡ください。以下に主なものを紹介します。

日課	授業時数を確保しつつ授業準備や学習評価などの時間を生み出すために、金曜日の日課を変更する予定です。具体的には、金曜日を全校5時間授業として、下校を15時25分(1～6年)にします。
家庭訪問	コロナによる様々な制限がなくなりましたが、家庭訪問は引き続き“4月に担任が変わった学級のみ”“玄関先での訪問”とさせていただきます。
地区児童会	年間4回実施している地区児童会のうち2回目と3回目を、日課変更に伴い授業時数を確保するために、朝のおみタイムの時間に実施する予定です。
遠足(1～3年)	春に同日に行っていた遠足を見直し、学習に合わせて行える学年毎の最適な時期へ変更します。同日に行くと担任以外に同行する引率職員が充分確保できないこと、学年毎最適な時期に実施することで学習効果がさらに期待できることなどが理由です。年間予定表には「遠足」を位置づけませんが、各学年、年度当初に時期を決めてお知らせします。
漢字検定	学校で検定をすることでたくさんの子どもの漢字に対する興味や力をつけてまいりましたが、日課変更に伴い授業時数を確保するため、そして全ての子どもたちが検定を受けているのではないという現実をとらえ、心苦しい判断ではありましたが、校内での検定を取りやめることとなりました。ご希望の方は、飯田市内で年間3回の受検することができますので、そちらをご利用ください。
交通安全教室	自転車の持ち寄りをやめ、危険予知や交通安全意識の向上をねらいとした見て学ぶ教室に内容を変更します。外部講師による講演やDVD視聴、スクエアドストレイト(事故場面の再現)など、内容は現在検討中です。1・2年生は例年通り学校周辺道路を使った歩行練習を行います。
引き渡し訓練	5月上旬に実施します。今年度は大雨により訓練日(8/29)前に引き渡しとなったため、次年度は梅雨に入る前に実施しておくことが現実的であると判断し、時期を早めることにしました。
欠席連絡の方法	オンライン上で行います。4月から飯田市内の学校の校務がオンライン化されることに伴い、家庭からの欠席連絡をオンラインで通知できるようになります。お手持ちのスマホやタブレットにアプリを入れていただく必要があります。詳しい手順や操作方法については改めて通知させていただきます。これまで通りの電話や連絡帳による連絡も可能です。
家庭配布物調査等	データ配信に切り替えます。学級・学年通信や学校からの各種通知がオンライン上で閲覧、ダウンロードできるようになります。また、学校からの各種調査アンケートなども今年度同様にオンラインで行うことを基本とします。紙面での対応が必要なご家庭には、個別に対応をさせていただく予定です。

保護者・地域の皆様へ

子ども見守り隊(防犯パトロールボランティア)について

本校には、日頃子どもたちの登下校を見守ってくださる「子ども見守り隊」の方々があります。平成18年にPTA中心に始まった取り組みで、地域の皆様にも広く協力を求めながら脈々と続いている学校ボランティア活動です。

散歩や買い物、庭先の掃除などの時間を子どもたちの登下校に合わせて行っていただくことで、大人が複数で見守り、安心して登下校ができることを目的としています。できるときにできる範囲で子どもの見守りをさせていただく活動で、特別な会や報告、ノルマなどがあるわけではありません。

募集した当時は60名を超える応募があったそうですが、様々なご事情で年々その数が減り、コロナ禍を経た現在は11名となっています。

不審者情報も近隣で聞かれる昨今です。またリニア中央新幹線に係わる工事も進んできています。保護者の皆様や地域の皆様で「子ども見守り隊」にご協力いただける方がいましたら、学校(下記連絡先)までご連絡をいただけたら幸いです。

連絡先 座光寺小学校 教頭
0265-22-1404